



# ちたのふくし

URL <https://www.chita-shakyo.com/>E-mail [shakyo-c@ma.medias.ne.jp](mailto:shakyo-c@ma.medias.ne.jp)

祝

愛知県社会福祉協議会主催

令和3年度 福祉体験作文コンクール 入選

「だれかの笑顔を咲かせたい」

中部中学校一年 國部恵太さん



応募があった全381作品の中から、中部中学校1年（入選当時）國部恵太さんの作文が入選しました。おめでとございませう。

今回は國部恵太さんの率直な気持ちや想いととも、作文全文を掲載します。ぜひご覧ください。

Q：入選と聞いて率直な感想を教えてください。

— 作文を書いたことで、「福祉」や「ボランティア」が「みんなが幸せになるための活動」と知れて良かったなと思いました。

Q：花だんボランティアをしていて、どういうときに「みんなが幸せになる」ということを感じましたか？

— お花のお世話をしていて、近くを通った人が「いつもお花をきれいにしてくれてありがとう」と言ってくれたときです。

Q：その他に行っている活動や、気になる活動はありますか？

— 他に公園のゴミの片づけや草とりをしています。今後は、川の清掃をやってみたいです。

Q：今後、中学生の自分にできることは何だと思えますか？

— 最近、おじいちゃんやおばあちゃんの家に行けていなくて、お花も枯れているので、会いに行つて、お花のお世話もしたいなと思います。



中部中学校 1年教室にて

僕は学校の先生に、

「この苗は自由に持ち帰っていいです。」

と言われると小学生のころから必ず持ち帰っていました。真っ先に思い浮かぶのは母の笑顔です。持ち帰ったら喜ぶだろうなと思うので機会があれば持ち帰っていました。いつも母は喜んでくれます。そして僕もいつもうれしい気持ちになります。

どういふ経緯で入ったのか覚えていませんが、僕は自宅近くの公園の花だんのボランティアに小学生のころから入っています。その公園は、新しく造られた公園で花だんがありませんでした。沢山の大人と一緒に花だん造りから手伝い、花植えをしたり、水まき当番があったり、時には花殻摘みもしたりしました。花だんで会う仲間は六十代から幼児まで幅広い年れい層です。大人は花だんのレイアウトを話し合ったり、子供はそれを手伝ったりして、少しずつ形を変えたりしながら今の公園になりました。僕はいつも会うこの仲間の笑顔が好きです。暑かったり、寒かったりで家にいたいなと思うときもありますが、やっぱり作業をやり終えた後のみんなの笑顔や、「ありがとうね。おつかれさま。」の言葉が交わされる中に自分があるのは、とても心地よく、心があたかかくなります。

(続きは8ページへ)

本会主催の行事・講座などについて、災害や新型コロナウイルス感染症拡大防止、その他の事情により、やむを得ず中止・延期させていただく場合がありますのでご了承ください。

その際、本会ホームページ・SNSで情報発信しますので、ご確認ください。

社会福祉法人 知多市社会福祉協議会

〒478-0047 知多市緑町32番地の6 TEL.0562-33-7400 FAX.0562-32-1479

ちたのふくしは、みなさまから寄せられました赤い羽根共同募金を財源としています

地域福祉課	自立生活サポートセンター	15	フードバンク (市補助金)	緊急に食品支援を必要とする方に相談のうえ、企業・個人から寄せられた食品を無料で提供します。	市内在住の低所得者世帯	無料
		16	ひきこもり支援 (共同募金など)	ひきこもり・不登校で悩んでいる方やそのご家族に社会参加を促すため、相談できる機会を設け、交流や意見交換を行います。  ・フリースペースまな 毎月第2・4土曜日13:30~16:00 (要事前連絡) 第2土曜 福祉活動センター 第4土曜 ねっとMURA (予定) ・家族サロン開催支援 毎月第3火曜日19:00~21:00 福祉活動センター ・若者サポート進路を考える会 ・若者サポートセミナー ・親の会さくらんぼ(長期・年長ひきこもりを抱える家族の集い)	市内在住の方を中心としたひきこもり・不登校の本人及びその家族	親の会 さくらんぼは 1回100円  他は無料
		17	貴重品預かり (利用者負担)	判断能力はあるが、貴重品や金銭などの自己管理が難しい方で、貴重品を一時的に預かることによって、地域において自立した生活を送れるように支援します。	おおむね65歳以上の高齢者または心身に障がいなどがある方、自立相談支援事業を利用している方、事情により親族などの支援が得られない方など	250円/月
在宅支援課	社協ヘルパーステーション	18	ホームヘルプサービス (介護報酬など)	身体介護・家事援助などを行い、自立した生活を支援します。	市内在住の援助が必要な高齢者、障がい者	世帯の所得に応じた利用者負担
		19	生活応援サービス 「かがやき」 (利用者負担)	介護保険制度では対象とならないサービス(入退院時や病院内の介助など)を行います。	市内在住の援助が必要な高齢者、障がい者	サービス内容に応じた料金
		20	母子家庭等日常生活支援 (市受託金)	疾病・出産などにより、保育や調理・洗濯などの家事援助が必要な場合に、ホームヘルパーを派遣します。	市内在住の母子家庭、父子家庭、寡婦の方	世帯の所得に応じた利用者負担
		21	特定障がい者計画相談 (障害福祉サービス報酬など)	障がい福祉サービスを利用する際に、支給決定時のサービスなど利用計画案を作成し、支給決定後のサービスなどの利用状況の検証を行い計画の見直し(モニタリング)やサービス事業所などとの連絡調整を行います。	市内在住の障がい者及びその家族	無料
		22	障がい者相談支援 (市受託金)	障がいのある方の相談(福祉サービスの利用援助、専門機関の紹介、社会生活力を高めるための支援など)に応じます。	市内在住の障がい者及びその家族	無料
包括支援課	知多包括支援センター	23	高齢者相談支援 (広域連合受託金)	高齢者の様々な相談に応じます。	市内在住の高齢者とその家族	無料

地 域 福 祉 課	0562-33-7153
総 合 ボ ラ ン テ ィ ア セ ン タ ー	0562-39-0800
自 立 生 活 サ ポ ー ト セ ン タ ー	0562-39-3060
社 協 ヘ ル パ ー ス テ ー シ ョ ン	0562-39-1050
障 が い 者 計 画 相 談 支 援 事 業 所 し ゃ き よ う	080-6976-4349
障 が い 者 相 談 支 援 セ ン タ ー	0562-54-4800
高 齢 者 相 談 支 援 セ ン タ ー ( 知 多 包 括 支 援 セ ン タ ー )	0562-54-1211

※社協介護支援センターは、令和4年3月31日をもちまして廃止しました。

# 令和4年度 知多市社会福祉協議会福祉・在宅サービス一覧

担当課	No.	事業名(財源)	内 容	対 象	料金など	
	1	あんしんとなり組・ 災害時要援護者支援 (社協会費)	コミュニティや町内会を単位として、関係の薄くなった隣近所の絆を取り戻しながら、だれもが地域の中で孤立することなく安心して生活できるまちづくり(災害時も想定)を進めようとするものです。	・75歳以上のひとり暮らし高齢者(要支援・要介護認定を受けている65歳以上の方を含む)・高齢者のみの世帯 ・重度の在宅障がい者 ・その他、地域で支援が必要と判断される方 *本人及び家族の個人情報の使用の承諾が必要	無料	
	2	移送サービス (社協会費)	福祉車両の貸し出しを行います。 1回につき4日間、1週間につき1回までの利用で、土・日、祝祭日の利用も可能です。 *夢ふれあい号 (10人乗り:電動リフト付き) *愛ふれあい号 (3人乗り:スロープ、電動ウインチ式)	市内在住の公共交通機関の利用が困難で、かつ日常生活において車いすが必要な方(要利用者登録)	無料 県外利用時のみ燃料費実費負担	
	3	車いす貸し出し (社協会費)	車いすの貸し出しを行います。 期間:2か月(延長2か月)	市内在住の障がい者、高齢者、傷病者	無料	
	4	各種福祉団体への支援 (共同募金)	福祉団体への運営費・事務費の支援を行います。	身体障害者福祉協議会、手をつなぐ育成会、子ども会連絡協議会、老人クラブ連合会、遺族会		
	5	視覚障がい者情報提供 (社協会費・共同募金)	広報ちた・ちたのふくしなどの情報を点訳・音訳にして郵送します。録音物の貸し出しも行っていきます。	市内在住の視覚障がい者	無料	
地域福祉課	総合ボランティアセンター	6	傾聴ボランティア訪問支援 (社協会費・共同募金)	孤独感や不安などを和らげるため、ボランティアを自宅などに派遣します。 月～金曜日9:00～17:00(1回30分程度)	市内在住の高齢者・障がい者及びその家族	無料
		7	買物支援ボランティア派遣 (社協会費・共同募金)	買物にお困りの方の日常生活を支えるために、ボランティアが買物代行兼見守り活動を行います。 月～金曜日10:00～16:00(1回1時間程度)	市内在住のひとり暮らし高齢者などで、身体的・精神的な機能低下により買物支援が必要な方	会員制 1回100円 交通費別途 200円必要
		8	ボランティア支援・相談 (社協会費・共同募金)	ボランティアに関する相談(登録・依頼・養成・組織化など)に応じます。 月～金曜日8:30～17:15	ボランティア活動実践者、ボランティア活動に関心のある方、ボランティアを必要とする方	無料
自立生活サポートセンター	9	自立相談支援 (市受託金)	困りごとを整理したうえで、それぞれの方に合ったプランを作成します。また、他機関などと連携し、課題解決支援を行います。	市内在住の生活に困っている方	無料	
	10	住居確保給付金 (市受託金)	離職により住居を失った、またはそのおそれのある方に対して、求職活動を条件に、期限付きで家賃相当額を支給します。	市内在住の生活に困っている方	無料	
	11	家計改善支援 (市受託金)	家計収支の見直しや債務整理・滞納に関するアドバイスを通じてくらしの再建を支援します。	市内在住の生活に困っている方	無料	
	12	日常生活自立支援 (県社協受託金)	判断能力に不安のある方に、福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理などを支援します。	市内在住の日常生活に不安を抱える認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など 手帳の有無に関わらず、病院や施設に入っている方も利用できます	サービスは1回1,200円、貸金庫利用は250円/月	
	13	生活福祉資金貸付 (県社協受託金)	経済的自立や社会参加の促進を図るため、相談、支援、資金の貸付を行います。 ①総合支援資金、②福祉資金、③教育支援資金、④不動産担保型生活資金があります。	市内在住の低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者世帯	貸付の種類などによって、利子が異なります	
	14	つなぎ資金貸付 (市補助金)	経済的自立や社会参加の促進を図るため、相談、支援、資金の貸付を行います。(3万円以内)	市内在住の低所得者世帯	無利子	

**自立生活サポートセンター**では、市内在住で生活に困りごとを抱えている方に、相談支援を行っています。困りごとや悩みごとがある方は気軽に相談ください。

また、週に2日（月・金）、スペイン語の話せる職員を配置しています。

## 自立相談支援

困りごとを整理したうえで、相談者の方に合った支援プランを作成します。

## 家計改善支援

家計収支の見直しや債務整理・滞納に関するアドバイスを通じて、くらしの再建をお手伝いします。

## 日常生活自立支援

判断能力が不十分な方に、福祉サービスの利用やそれに伴う日常的な金銭管理などの支援を行います。

## 貴重品預かり

現金・通帳や貴重品の管理が難しい方へ、生活再建のために一時的な預かり、管理を行います。

## 資金貸付相談

他機関の貸付制度が利用できない低所得者・障がい者・高齢者世帯へ、資金の貸付による支援を行います。

## ひきこもり相談

ひきこもりで悩んでいる方や家族へ、ほっとできる場所（居場所）の紹介や啓発事業などを行います。

## フードドライブにご協力をお願いします！

賞味期限が1か月以上で、常温保存が可能な未開封の食料品や生活用品などを集めています。頂いたものは支援が必要な方にお届けします。

## 相談・居場所のご案内

	フリースペースまな	知的障がい者相談	①おもちゃ図書館 ②おもちゃ病院ちた
内容	ひきこもり・不登校の方で、ちょっとひと休みしたいときなど、お気軽にご利用ください。	市の知的障がい者相談員が相談にのります。 相談員：村井英子 むらいえいこ やまもとみさと 山本美里	①市内の知的障がいのある子や3歳未満の子は、誰でも遊べます。気に入ったおもちゃは貸出可能です。ぜひ遊びに来てください。 ②おもちゃの修理を希望する場合は、直接お持ちください（精密機器・電子機器等は修理不可の場合あり）。
日時	毎月第2・4 土曜日 13:30～16:00	要相談	①毎月第2土曜日 10:00～15:00 （受付は14:30まで） *7・8月は休館します。 ②①の開館日 13:30～15:30
場所	第2土曜福祉活動センター 第4土曜ねっとMURA（予定）	福祉活動センター	
費用	無料	無料	（②の修理で要部品交換の際、ご相談のうえ実費を頂く場合あり）
申込み	要 0562-39-3060 （自立生活サポートセンター）	要 （当日相談も可能な場合あり） 0562-33-7153 （地域福祉課）	不要 （①は急遽閉会の場合あり） 0569-43-6629 なかはらりょうこ （おもちゃ図書館 中原涼子）

# 知多市高齢者相談支援センター通信

知多市高齢者相談支援センター（知多包括支援センター）

知多市高齢者虐待相談センター 新知字永井2-1 TEL.0562-54-1211

## 介護予防に食事は重要！！

元気に自立した生活を続けるためには食事は重要です。

年齢を重ねると体の機能が低下して固いものが噛めなくなったり、唾液が出にくくなり、食べものや飲みものが飲み込みにくくなります。

さらに、ひとり暮らしになると不規則な食生活になったり、食事に対する興味がなくなったりといろいろな影響が出てきます。

☆食生活を思い返してこんな時は要注意。栄養不足になっているかも！！



1日3食、  
きちんと食べていないなあ。  
体重が半年で2～3kg減ったな。

体重を定期的に測り、減っていないか確認しましょう。  
不足しがちなタンパク質（肉、魚、卵、大豆製品）を積極的に摂取し、  
口腔ケアも忘れずに元気な体を維持できるように意識していきましょう。

## お知らせ

### 介護予防

### フォローアップ教室

楽しみながら介護予防ができる教室です。

日時

① 毎月第1・3水曜日

午後1時30分～3時

② 毎月第2金曜日

午前10時～11時30分

会場 老人福祉センター

内容

① 楽しい体操  
（ストレッチ付き）

② ゆったりした体操

対象 60歳以上の方

参加費 1回300円

認知症介護者交流会

日時

毎月第3水曜日

午前10時～正午

会場 福祉活動センター

対象 認知症の方を介護

されているご家族

定員 20名

### 男性介護者のカフェ



日時

毎月第3火曜日

午前10時～11時30分

会場 福祉活動センター

内容 実体験を踏まえた  
男性目線の情報交換

対象 ご家族を介護されている男性



\*高齢者相談支援センター

へお申し込みください。

\*交流会とカフェの参加費は無料です。

## 令和4年度 知多市社会福祉協議会 事業計画

「第3次知多市社会福祉協議会発展強化計画」に基づき、基本理念の「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」実現に向けて、各種事業に取り組んでまいります。詳細は、ホームページをご覧ください。

### 1 連携と協働の仕組みづくり

- ・ふれあい・いきいきサロン事業の推進 ・青少年ボランティア・市民活動体験事業
- ・ボランティア協働事業 ・ボランティア・NPO活動の担い手の養成
- ・「社会福祉協力校」の推進 ・市内小中高等学校への「社会福祉図書」の配本
- ・「ふくし川柳」の募集 ・発達障がい理解セミナーの開催 ・地域食堂交流会 など

### 2 必要な支援を受けられる環境づくり

- ・「あんしんとなり組・災害時要援護者支援事業」の普及推進
- ・知多市高齢者相談支援センターの運営
- ・生活支援体制整備事業（協議体運営、第2層コーディネーター）
- ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業、家計改善支援事業、無料職業紹介事業）
- ・日常生活自立支援事業 ・資金貸付事業 ・フードバンク事業
- ・傾聴ボランティア訪問支援事業 ・買い物支援ボランティア派遣事業
- ・災害ボランティアコーディネーターフォローアップ事業 ・発達障がい児の親の交流会
- ・貴重品預かり事業 ・法人後見事業 など

### 3 誰もが参加できる活動の場づくり

- ・フリースペース「ひみつきち」（発達障がい児居場所づくり事業）
- ・フリースペース「まな」（ひきこもり・不登校居場所づくり事業）
- ・障がいのある方や介護保険対応外の方へのホームヘルプサービスの提供
- ・車いすの無料貸出事業、移送サービス など

### 4 信頼される社協づくり

- ・介護保険等事業所の運営（社協ヘルパーステーション）
- ・障がい者相談支援センターの運営
- ・特定相談支援事業所の運営（障がい者計画相談支援事業所しゃきょう） など

## 令和4年度 知多市社会福祉協議会 支出予算

（単位：千円）

事業名		当初予算額	事業名		当初予算額
総 額 453,781千円					
1	法人運営事業	160,090千円	5	障害者相談支援事業	10,680千円
2	共同募金配分金事業	12,270千円	6	ホームヘルパー事業	56,186千円
3	生活相談支援事業	37,191千円	7	地域包括支援センター事業	166,390千円
4	指定管理事業	10,301千円	8	自動販売機設置事業	673千円

### 第3次知多市社会福祉協議会発展強化計画を策定

知多市社協の目指すべき方向性を明確にし、事業を持続的に推進するため策定しました。

※詳しくはホームページをご覧ください。

## 令和4年度 社会福祉法人 知多市社会福祉協議会 「会員募集」へのご協力お願いいたします！！

知多市社会福祉協議会では「共に支え合い 住み慣れた地域で 安心して暮らせる まちづくり」を目指して、地域に根差した様々な活動を行っています。

これらの活動を推進するための貴重な財源は、みなさまからの会費が基盤となっています。多くの方々に社協会員にご加入いただきますよう、ご理解ご協力をお願いいたします。

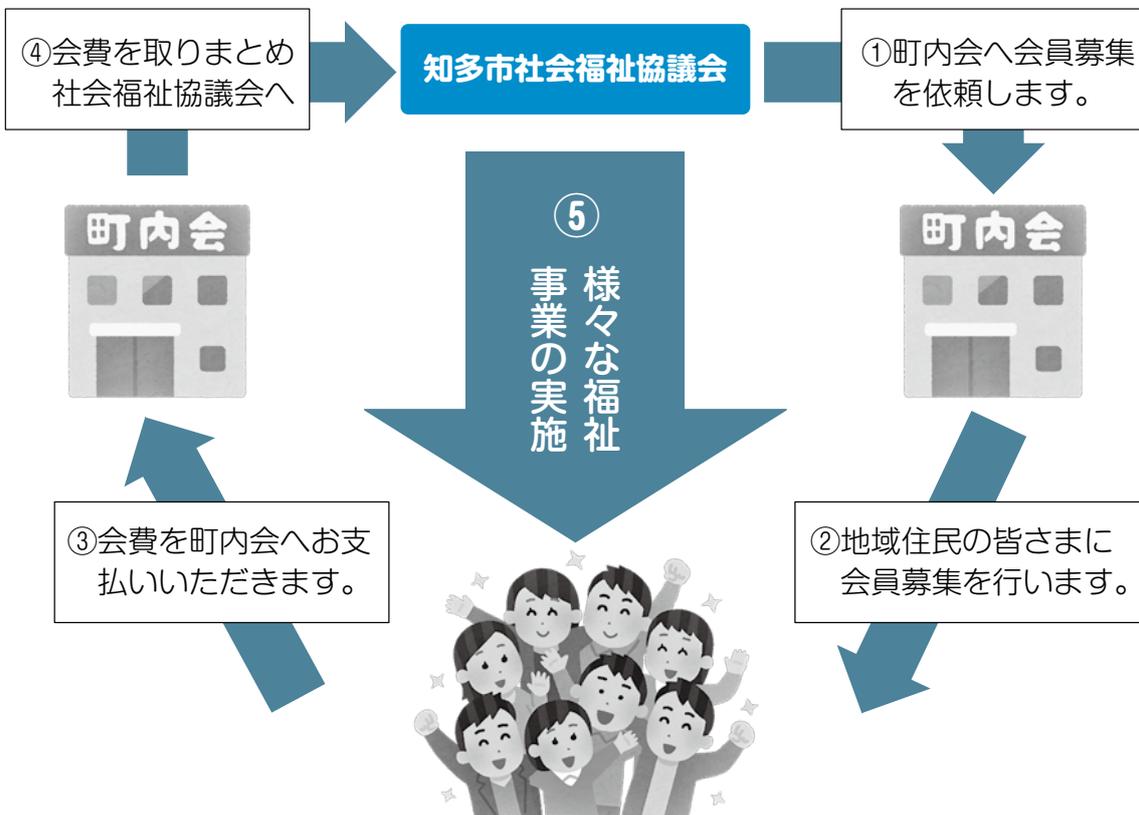
### 会費の使いみち

ふれあい・いきいきサロン活動の推進、  
車いすの無料貸出、移送サービスなど

### 会費の種類（年会費）

一般会員	500円
特別会員	1,000円以上
法人会員	3,000円以上

## 会員募集事業の流れ（ご依頼から事業の実施まで）



利用には利用者登録が必  
要です。まずはお問い合わせ  
ください。



奥：夢ふれあい号（ハイエース）  
手前：愛ふれあい号（N-BOX）

市内在住の公共交通機関  
の利用が困難で、かつ日常  
生活において車いすを必要  
とする方に、福祉車両をお  
貸ししています。  
通院はもちろん、買い物  
や季節を楽しむお出かけ、  
旅行など様々な用途にお使  
いいただけます。  
実際に貸し出しをしている  
車はこちらです。

移送サービス事業のご案内

(表紙から続き・・・)

数年前の夏休みの朝早く、暑くなる前にと思っ僕は早起きをして、水まきをしに行きました。僕の当番は一週間でした。いつもはねている時間なので、道路を走る車がいりなかつたり早朝ランニングをしている人が意外と多かつたりして、知らない時間帯を新鮮な気持ちで公園へ向かいました。水まきをしてい



と、犬の散歩をしている人が何人も公園を通りました。「毎日、朝早くからえらいね。水まきしてくれてありがとう。」

「おはよう。この花はいつもきれいだね。」と話しかけてくれて、僕は沢山うれしい気持ちになりました。まず、知らない人が僕に挨拶をしてくれ

たことです。僕にだけなく、すれちがう人どうしが互いに挨拶をしていることにも、うれしい気持ちになりました。それから、当番だから当たり前だと思っいたことに対して「ありがとう」と言っくれたことです。これには意表をつかれたような気持ちの後にうれしい気持ちになりました。そして、いつも自分たちが手入れしている花だんを見できれいだと感じてくれる人が他にもいたことが分かつてともうれしかったです。

僕は中学生になり福祉について初めて真剣に考えてみました。まず「福祉」という言葉を辞書で調べてみました。そこには、

「福祉＝幸福。社会の構成員に等しくもたらされるべき幸福」

とのっっていました。すぐには理解できず、ゆっくり考えました。今まで福祉とは

障害のある方々に向けた言葉だと思っっていたので、辞書にのっている「社会の構成員」という言葉を考えた時に障害の有無に関係なく、赤ちゃんからお年寄りまで、自分を含めた全ての人のことだと知り驚きました。



僕は自分だけじゃなく、だれかの幸福のために何かしているかと振り返っしてみました。小さいころ、母の笑顔を思い浮かべながら苗を持ち帰っっていたことから始まり、花だんボランティア仲間の笑顔に囲まれ成長してきたこと、そして、その花だんを見守っけてくれた社会の大人たちがいたことに、改めて気がつくことができました。僕の身の回りは福祉＝幸福がありま

した。僕も、福祉に参加していました。気づけてうれしいです。

公園はみんなのもので、草花に集まる昆虫を採りにくる子供がいたり、花を背景に写真をとっている人がいたり、散歩で何気なく通り過ぎる人もいたりします。福祉を意識してから公園の近くを通ると、何だかはずかしいような、でも、ほこらしい気持ちになります。自分の知らない人が、自分の知らない時間に、花だんを見て心がいやされたり、季節を感じたりしてくれたら、僕は笑顔になります。僕だけじゃなく、社会も笑顔になります。習い事や部活でいそがしくなってきましたが、これからも、だれかの笑顔を一つでも多く映かすことができるようにボランティアは続けたいと思います。



(原文のまま掲載)

## 重層的支援体制整備事業がスタートします

知多市では、4月からご本人やご家族の抱える悩み・課題を、世帯まるごと受け止め、さまざまな立場の人や機関が連携し、解決策を考えていく「重層的支援体制整備事業」がスタートします。

### 3つの柱を一体的に行います

#### 多様な「参加支援」

「悩み」や「生きづらさ」を抱えた人や世帯に、地域での出番づくりと役割を見つけていきます。



**例** ひきこもり相談窓口  
就労支援、居住支援、  
居場所支援



#### 断らない「相談支援」

高齢



障がい

生活困窮

子育て

どんな相談も受け止め、さまざまな支援機関と力を合わせ、世代や属性に関わらず地域のみなさんとタッグを組んで応援します。（包括的相談支援事業）



#### みんなが幸せを実感できる「地域づくり支援」

「生きづらさ」を感じている人や地域で起きている困りごとをキャッチし、地域のみなさんの「つながる力」で解決していきます。

そのために、顔の見える関係づくりや、多世代が交流し、みなさんが活躍できる場づくりをしていきます。



New

#### ふくし出張相談

高齢者相談支援センターでは「相談支援」の取組として、5月から市内5地区で出張相談を行います。社会福祉士などの専門職が、年齢や内容などに関わらず、様々なご相談に応じます。事前申し込みは不要です。

各中学校区に配置されている生活支援コーディネーターも、地区での相談をもとに、必要とされる地域資源の発掘や、地域づくりを応援します。

日時	会場
第2水曜日 13:30～15:30	青少年会館
第3木曜日 9:30～11:30	ふれあいプラザ
第3金曜日 9:30～11:30	東部まちづくりセンター
第4火曜日 13:30～15:30	岡田まちづくりセンター
第2金曜日 9:30～11:30	旭まちづくりセンター

**お知らせ**  
令和4年4月1日～

総合ボランティアセンター内  
フリースペース  
**リニューアル**

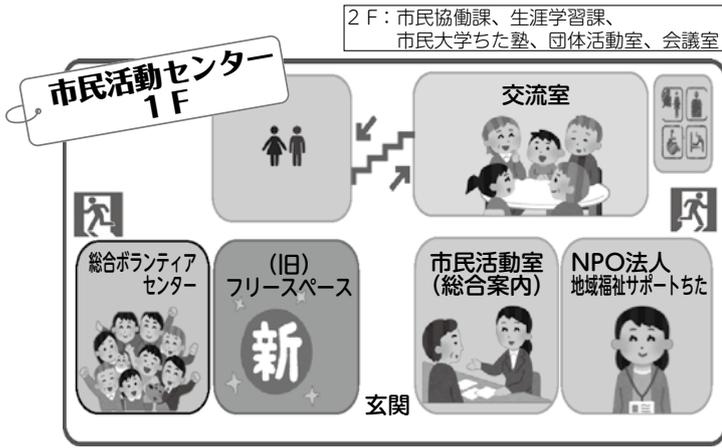
市民活動センター  
・情報コーナーへ

春から総合ボランティアセンター内・フリースペースは、みなさまの活動を応援するため、

「市民活動センター」

・情報コーナー

としてリニューアルいたします。



これまでのボランティア情報が集まる機能の他、市民活動に関わる情報も集約した場になります。

さらに土・日曜日にも開放し、利用できるようになります。

ぜひ市民活動センター・情報コーナーを、みなさまの活動にお役立てください。

開館時間 午前9時～

午後5時15分

利用料 無料

閉館日 祝日(土・日曜日を除く)、年末年始

総合ボランティアセンター  
窓口開館日変更について

リニューアルに伴い総合ボランティアセンター窓口(事務局)は、月曜日～金曜日の開館へ変更いたします。

牛乳パックや新聞紙を使って  
**保育園を応援しませんか?**

当センターでは、「牛乳パックブロック」を集めています。

牛乳パックブロックとは?

空の牛乳パックに、新聞紙を詰めたものです。

保育園では、保育士がひとつ

ひとつ組み合わせ、ままと用の机や、室内用の車などに作り

変えて活用されています。



ままと用机

なぜ応援につながるのか?  
保育士からのメッセージ

「たくさんブロックを必要とするため、すぐに作りたくても作れません。みなさんの協力で、パックブロックが一度に集まれば、保育教材として利用できるので大変うれしいです。」

牛乳パックブロック  
募集中



ブロックを1つ  
作って見よう!

材料



- ・牛乳パック1つ
- ・新聞紙約4日分

半分に折ります



①

×27個

ひとつひとつ  
詰めて完成です!

上辺を変えずに  
上へ向かって3回折ります

②

③



▶総合ボランティアセンターへ 谷折り 山折り

## イベント補助

## ボランティア

きたのまき  
喜多野真紀さん



Q ボランティアを始めたきっかけはなんですか。

A インターネットで知多市にボランティアセンターがあることを知り、訪ねたことがきっかけです。そこでセンターの方にいろいろな活動を教えていただき、ボランティアを始めました。最初はドキドキしましたが、思い切って訪ねてよかったです。

Q 活動内容について教えてください。

A 主にイベント補助を行っています。数ある中でも、私は佐布里池梅まつりの受付に参加することが多いです。梅まつりでは、梅の館内にある観光案内所でパンフレットや地図を渡したり、落とし物の受付、梅の見ごろなど案内しています。

Q 活動中のやりがいは、なんですか。

A 梅まつりに来てくださった方々の、楽しそうな様子を見られることです。中には遠くから来てくださる方もいて、とても嬉しく思います。活動を通して、多くの方に地元の良いところを知っていただき、また私自身も地元の魅力を再発見できると感じています。



梅まつりでの受付の様子

## ボランティアタウン

活用してください！

ボランティア情報満載の「ボランティアタウン」は、「知りたい人ややりたい人」用（青）と「してほしい人」用（赤）の2冊があります。

**青色** 「知りたい人ややりたい人」用はボランティア活動に興味・関心のある人向けです。ボランティア活動の心得やセンターの役割、登録手続きの方法、団体や個人ボランティアの活動内容が掲載されています。

**赤色** 「してほしい人」用はボランティアの助けが欲しい人向けです。派遣依頼に応じるボランティアの一覧表や派遣手続きの方法、手順が掲載されています。

市内公共施設で閲覧でき、当センターでは配布もしています。ホームページにも掲載しています。

## お知らせ

ボランティア活動保険のご案内

〜安心して活動  
していただくために〜

### 〈ボランティア活動保険〉

ボランティア本人が、活動中にけがをしたときの「傷害」と相手に損害を与えた場合の「賠償責任」をセットにした保険です。

**補償期間** 手続き完了日の翌日から令和5年3月31日まで

**保険料** 1人250円〜

### 〈ボランティア行事用保険〉

ボランティアのかかわる行事中の事故で、主催者の責任を補償するものです。

### 保険料

日帰り 1人30円〜

宿泊 1人1泊231円

（ただし、宿泊数に応じて保険料が変わります）

保険の加入、補償内容などの問合せは、総合当センターへ。

# まごころありがとう

令和3年12月16日～令和4年3月9日

次のみなさまから寄付をいただきました。厚く感謝申し上げます。(敬称略)

## ♥寄付金

- |                    |          |                |
|--------------------|----------|----------------|
| ① ENEOS 労働組合知多支部   | 15,000円  | (社会福祉事業のため)    |
| ② 清野正雄             | 30,000円  | (社会福祉事業のため)    |
| ③ 八幡T&R 還暦会        | 12,709円  | (社会福祉事業のため)    |
| ④ イトーヨーカドー労働組合知多支部 | 7,735円   | (社会福祉事業のため)    |
| ⑤ 愛知製鋼ボランティア基金     | 100,000円 | (社会福祉事業のため)    |
| ⑥ JA あいち知多女性部知多地域  | 29,360円  | (社会福祉事業のため)    |
| ⑦ ひびのきおく           | 6,500円   | (高齢者福祉事業推進のため) |

## ♥寄付物品

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| ⑧ 株式会社 LIXIL 知多工場従業員一同 | 食料品(約50,000円相当) |
| ⑨ 匿名                   | 介護用品            |



《令和4年2月にご加入いただいた法人会員》 八幡マツダ 様

## 令和3年度赤い羽根共同募金実績報告 ご協力ありがとうございました

知多市共同募金委員会

昨年10月から3か月間実施されました赤い羽根共同募金運動にご協力いただき誠にありがとうございました。新型コロナウイルス感染症の拡大にもかかわらず、大変多くの温かいご支援を賜りました。

●一般募金7,147,760円 ●歳末たすけあい募金69,000円 ●合計7,216,760円

【お詫び・訂正】令和4年1月号に掲載しました7ページ「ご協力者名簿」旭南中学校区の欄中(医)おのうち皮膚科様の募金を、「三千元以上」のところを「千円以上」と掲載しました。お詫びして訂正いたします。

## ふれあい・いきいきサロンリレー 特別編 コロナ禍でどうしてる?～サロンの工夫を紹介します～

市内には、地域住民同士が出会い、交流し、楽しむことを目的としたサロンが47か所あります。サロンでは、季節のイベントを楽しんだり、お茶を飲みながら話に花を咲かせたりと、それぞれの場所で思い思いの活動を行っています。

新型コロナウイルス感染症の拡大によって、多くのサロンを含む地域活動が自粛を余儀なくされ、会場が使えなくなったり飲食を伴う活動ができなくなったりと、地域住民が気軽に集える居場所を続けることが難しい状況が続いています。しかし、このような状況でも“工夫”をしながら活動を続けているサロンも多くあります。

今回は「特別編」として、サロンで行われている様々な工夫の一例をご紹介します。各サロンに合った工夫を続け、コロナ禍をみんなで乗り切りましょう。

サロン開催当日の体調確認はもちろん、開催2週間後に参加者へ電話をかけ、体調の確認をしています。  
(くつろぎサロン「新知」)



お茶やお菓子は準備するものの、その場で飲食せず、持ち帰ってもらっています。



室内での活動から、ラジオ体操など外での活動に切り替えました。

パーティションを設置して、飛沫感染の予防をしています。  
(新舞子台にこここサロン)

